

不当なボーナスカットゼロ

会社ついに白旗あげる

毎年のようにくりかえされてきたJR東海労組員に対する不当なボーナスカットが今年の年末手当ではついにゼロとなりました。

これまで不当なボーナスカットを受けた仲間は全員労働審判・裁判に立ち上がりボーナスカットの不当性を訴えてきました。法廷に管理者を引っ張り出し、管理者の報告がいかにかげんであり、指摘した管理者自身の業務知識がいかにお粗末なのかを暴露してきました。

職場でも抗議行動、管理者への質問、掲示による宣伝などの闘いをつくりだしてきました。こうした私たちの闘いの前に会社はギブアップし白旗を掲げたのです。

闘いの完全勝利を確認し、明るい職場・働きやすい職場をつくるためにこれからも団結してがんばろう。

